

年度にアライグマの生息が確認された松山市と松前町において痕跡調査を継続しているが、アライグマの特徴を有する痕跡は確認されていない。

## 2 ゴケグモ類(セアカゴケグモ・ハイロゴケグモ)

6月に八幡浜市内でセアカゴケグモ1頭が初確認され、周辺調査を実施したが追加の成体や卵嚢は確認されていない。令和元年に複数の個体が確認された新居浜市と

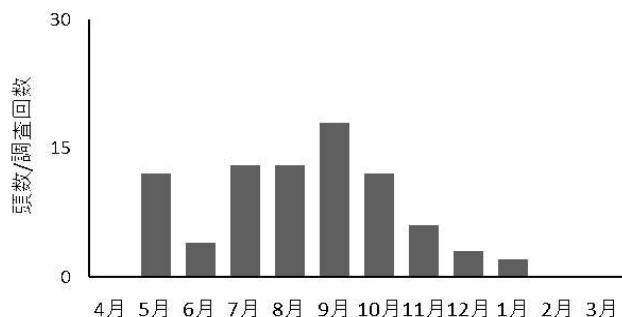


図1 新居浜市セアカゴケグモ確認状況(令和4年度)

松山市では定期的なモニタリング調査を継続している。新居浜市では11回の調査で83頭のセアカゴケグモが確認された(図1)。松山市では12回の調査を実施し、周辺の公園で新たに確認されたことから市関係部署が注意喚起を行った。令和3年に複数の個体が確認された今治市では市職員を対象とした研修会を2回実施した。

## 3 ヒアリ類(ヒアリ・アカカミアリ)

新居浜市の港湾を中心に2回/年の頻度でモニタリング調査を実施した。確認されたアリ類はオオズアリ属1,110頭、シワアリ属210頭、シリアゲアリ属1頭、ルリアリ属3頭であり、ヒアリ・アカカミアリは確認されていない。その他海外航路を有する港湾(松山、今治、川之江)は、環境省委託によるモニタリング調査が継続されている。本種の主な侵入ルートは海外航路のコンテナであり、愛媛県でも侵入の可能性は常に存在していることから、今後も警戒を続けていく必要がある。

## 4 外来カメ類

4月に新居浜市において令和3年6月に捕獲された同地域でカミツキガメ1頭が捕獲され、周辺調査を実施したが追加個体の痕跡は確認されなかった。複数個体が確認された今治市伯方町において同市と共同で調査を継続している。令和4年度は延べ70基のカゴわなを設置したがカミツキガメは捕獲されなかった(表1)。8月に住民からの通報により幼体1頭を確保した。

表1 カミツキガメ捕獲調査実績(令和4年度)

調査月日	方法	設置数	捕獲頭数
6月3日	カゴわな	20	0
7月14日	カゴわな	20	0
8月9日	その他	-	1
8月24日	カゴわな	10	0
10月7日	カゴわな	20	0

## 令和4年度生物季節観測

生物多様性センター  
気候変動適応センター

気候変動をはじめ様々な環境変化が動植物に与える影響を評価するために、生物を指標とした生物季節観測を気候変動適応センターと生物多様性センターが主体となって実施し、関係機関と連携した気候変動解析の基礎データとして活用する。

### 生物季節観測結果(令和4年)

対象種	調査項目	令和4年(2022年)	調査地点	3次メッシュコード(世界測地系)	平年値(直近10か年)気象台公表データから算出	備考
ツバキ	開花日	-	定点(とべ動物園)	50325613	12月16日	
ヒガンバナ	開花日	9月14日	定点(東温市見奈良)	50325750	-	県内平年値無し
モズ	初鳴日	9月17日	松山市周辺		9月20日	野鳥の会愛媛
ヒバリ	初鳴日	-	保留		2月2日	
ウグイス	初鳴日	-	定点(東温市見奈良)	50325750	3月4日	
ツバメ	初見日	3月8日	松山市周辺		3月23日	野鳥の会愛媛
シオカラトンボ	初見日	5月25日	定点(東温市見奈良)	50325750	5月17日	
アブラゼミ	初鳴日	7月11日	定点(東温市見奈良)	50325750	7月12日	
ヒグラシ	初鳴日	-	定点(久万高原町)		7月29日	
モンシロチョウ	初見日	-	定点(東温市見奈良)	50325750	3月10日	
キアゲハ	初見日	-	-		算出不能	近年、春型の確認が少ない
ホタル(ゲンジボタル)	初見日	-	保留		5月17日	